

出題回数別
過去問題編

第2部

答案用紙

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

残高試算表

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
4月30日の残高	4月1日の残高		4月1日の残高	4月30日の残高
	360,000	現 金		
	314,000	当 座 預 金		
	820,000	受 取 手 形		
	1,060,000	売 掛 金		
	440,000	売買目的有価証券		
	200,000	貸 付 金		
	545,000	繰 越 商 品		
	61,000	未 収 金		
	2,000,000	備 品		
		支 払 手 形	648,000	
		買 掛 金	819,000	
		所得 税 預 り 金	23,000	
		未 払 家 賃	43,000	
		貸 倒 引 当 金	57,000	
		備品減価償却累計額	900,000	
		資 本 金	2,500,000	
		繰越利益剰余金	810,000	
		売 上		
		受 取 利 息		
		仕 入		
		給 料		
		支 払 家 賃		
		()		
	5,800,000		5,800,000	

損益計算書

	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日		(単位：円)
I 売上高			()
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	()		
2 当期商品仕入高	()		
合計	()		
3 期末商品棚卸高	()		
差引	()		
4 棚卸減耗損	()		
5 ()	()	()	
()		()	
III 販売費及び一般管理費			
1 給料	869,000		
2 旅費交通費	389,550		
3 保険料	()		
4 水道光熱費	176,000		
5 消耗品費	()		
6 ()繰入	()		
7 ()	()		
8 退職給付費用	()	()	
()		()	
IV 営業外収益			
1 有価証券利息	11,250		
2 受取配当金	37,600		
3 受取地代	()		
4 ()	()	()	
V 営業外費用			
1 社債利息	()		
2 有形売却損	36,800		
3 ()	()	()	
()		()	
VI 特別利益			
1 固定資産売却益		17,600	
VII 特別損失			
1 () 損失		()	
税引前当期純利益		()	
法人税、住民税及び事業税		()	
()		()	

第4問 20点

(1)

補助部門費配賦表

(単位：円)

費目	製造部門		補助部門		
	第1製造部門	第2製造部門	動力部門	修繕部門	工場事務部門
部門費	6,250,000	4,560,000	1,170,000	900,000	882,000
動力部門費					
修繕部門費					
工場事務部門費					
製造部門費					

(2)

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕掛品	()	製造間接費	13,762,000
予算差異	()	操業度差異	()

第5問 20点

組別総合原価計算表

(単位：円)

	X 製品		Y 製品	
	原料費	加工費	原料費	加工費
月初仕掛品原価	112,500	87,300	23,000	66,480
当月製造費用	247,500	()	177,000	()
合計	360,000	()	200,000	()
月末仕掛品原価	()	()	()	()
完成品総合原価	()	()	()	()
完成品単位原価	()	()	()	()

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

答案用紙

第130回

仕 訳 日 計 表

平成23年9月1日

No.901

借 方	元丁	勘 定 科 目	貸 方
		現 金	
		当 座 預 金	
		受 取 手 形	
		売 掛 金	
		未 収 金	
		仮 払 金	
		売買目的有価証券	
		備 品	
		買 掛 金	
		借 入 金	
		売 上	
		受 取 手 数 料	
		仕 入	
		支 払 家 賃	
		旅 費 交 通 費	
		広 告 宣 伝 費	
		有 価 証 券 売 却 益	
		()	

総 勘 定 元 帳

現 金 No.001

買 掛 金 No.302

平成 ×年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
9	1	前月繰越	514,000		借	514,000

平成 ×年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
9	1	前月繰越		223,000	貸	223,000

得 意 先 元 帳

磐 田 商 店 得 1

清 水 商 店 得 2

平成 ×年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
9	1	前月繰越	398,000		借	398,000

平成 ×年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
9	1	前月繰越	455,000		借	455,000

第3問 20点

損益計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

費用	金額	収益	金額
期首商品棚卸高	()	売上高	1,408,800
当期商品仕入高	()	期末商品棚卸高	()
貸倒引当金繰入	()	受取家賃	()
減価償却費	()		
営業費	()		
支払利息	()		
手形売却損	()		
当期純()	()		
	()		()

貸借対照表

平成23年3月31日

資産	金額	負債・純資産	金額
現金預金	()	支払手形	()
受取手形	()	買掛金	()
売掛金	()	()費用	()
貸倒引当金	() ()	()収益	()
商品	()	長期借入金	60,000
土地	230,000	資本金	400,000
建物	()	利益準備金	21,000
減価償却累計額	() ()	繰越利益剰余金	()
備品	()		
減価償却累計額	() ()		
	()		()

第4問 20点

製造間接費—第1工程

諸口	75,000	仕掛品—第1工程	()
製造間接費—動力部門	()	配賦差異	()
	()		()

製造間接費—第2工程

諸口	58,000	仕掛品—第2工程	()
製造間接費—動力部門	()	配賦差異	()
	()		()

仕掛品—第1工程

材料	60,000	仕掛品—第2工程	()
賃金	()		
製造間接費—第1工程	()		
	()		()

仕掛品—第2工程

仕掛品—第1工程	()	製品	()
賃金	115,000	月末有高	()
製造間接費—第2工程	()		
	400,000		400,000

第5問 20点

(1)

総合原価計算表

(単位：円)

	材料 A	材料 B	加工費
月初仕掛品	491,000	()	()
当月投入	10,010,000	4,040,100	()
合計	10,501,000	()	6,211,700
月末仕掛品	()	()	()
完成品	()	()	()

(2)

売上原価 = 円

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

試算表

平成24年4月30日

借 方			勘 定 科 目	貸 方		
4月末残高	4月中の取引高	前期末残高		前期末残高	4月中の取引高	4月末残高
		30,000	小口現金		26,500	
		475,900	当座預金			
		274,000	受取手形			
		326,000	売掛金			
		327,000	売買目的有価証券			
		326,160	繰越商品			
		47,600	従業員立替金			
		1,500,000	建 物			
		2,000,000	土 地			
			支払手形	279,000		
			買掛金	330,000		
			未払利息	2,500		
			所得税預り金	81,000		
			貸倒引当金	18,000		
			建物減価償却累計額	696,160		
			借入金	1,400,000		
			資本金	2,500,000		
			売 上			
			有価証券売却益			
			仕 入			
			給 料			
			旅費交通費			
			通 信 費			
			消 耗 品 費			
			雑 費			
			手形売却損			
			支払利息			
			()			
		5,306,660		5,306,660		

第3問 20点

損益計算書

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

(単位：円)

I 売上高		5,805,000
II 売上原価		
1 期首商品棚卸高	()	
2 当期商品仕入高	()	
合 計	()	
3 期末商品棚卸高	()	
差 引	()	
4 ()	()	
5 ()	()	()
()	()	()
III 販売費および一般管理費		
1 給料手当	()	
2 退職給付引当金繰入	()	
3 貸倒引当金繰入	()	
4 減価償却費	()	
5 消耗品費	()	
6 ()	()	
7 のれん ()	()	()
()	()	()
IV 営業外収益		
1 受取家賃	()	
2 有価証券利息	()	()
V 営業外費用		
1 ()	()	()
税引前当期純利益		()
法人税、住民税および事業税		()
当期純 ()		()

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

工程別総合原価計算表

(単位：円)

	第1工程			第2工程		
	原料費	加工費	合計	前工程費	加工費	合計
月初仕掛品原価	19,000	5,900	24,900	15,600	1,300	16,900
当月製造費用	105,600	69,600	175,200		64,500	
合計	124,600	75,500	200,100		65,800	
差引：月末仕掛品原価						
完成品総合原価						

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

		繰越商品			
1/1	前期繰越	20,000		1/31	() ()
31	() ()	()		〃	() ()
		()			() ()
2/1	前月繰越	()			
		積送品			
1/6	() ()	()		1/9	() ()
		仕入			
1/5	買掛金	200,000		1/6	() ()
9	() ()	()		31	繰越商品 ()
20	買掛金	300,000		〃	損益 ()
31	繰越商品	()			() ()
		()			() ()
		試用仮売上			
1/()	試用未収金	()		1/()	試用未収金 ()
()	() ()	()			() ()
		()			() ()
				2/1	前月繰越 ()
		売		上	
1/31	損益	()		1/9	当座預金 ()
		()		10	売掛金 460,000
		()		25	売掛金 ()
		()			() ()

第3問 20点

精 算 表

勘 定 科 目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	416,250							
受取手形	70,000							
売掛金	234,000							
売買目的有価証券	149,500							
繰越商品	82,000							
建物	3,000,000							
備品	600,000							
建設仮勘定	800,000							
満期保有目的債券	49,400							
のれん	6,000							
未決算	200,000							
支払手形		40,000						
買掛金		157,000						
前受金		30,000						
借入金		300,000						
貸倒引当金		3,700						
建物減価償却累計額		900,000						
備品減価償却累計額		292,800						
資本金		3,400,000						
利益準備金		82,000						
繰越利益剰余金		143,500						
売上		2,808,000						
有価証券利息		1,000						
仕入	1,926,000							
給料	600,000							
支払保険料	15,000							
支払利息	9,850							
	8,158,000	8,158,000						
火災損失								
貸倒引当金()								
有価証券評価()								
棚卸減耗損								
商品評価損								
未払金								
減価償却費								
()償却								
()保険料								
()利息								
当期純()								

第4問 20点

		借方科目	金額	貸方科目	金額
1	(1)				
	(2)				
	(3)				
	(4)				
2	(1)				
	(2)				

第5問 20点

- (1) 当月の直接材料費総額 = 円
- (2) 当月の製造間接費総額 = 円
- (3) 当月の貢献利益 = 円
- (4) 当月の損益分岐点売上高 = 円
- (5) 当月の必要売上高 = 円

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

仕 訳 日 計 表
平成24年11月1日

88

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
	(現 金	(
		受 取 手 形		250,000
		売 掛 金		
100,000	省	未 収 金	省	
		仮 払 金		
		備 品		
		備品減価償却累計額		
		支 払 手 形		130,000
		買 掛 金		
		借 入 金		
		売 上		
		受 取 手 数 料		76,000
	略	仕 入	略	
		租 税 公 課		
	(()	(

総 勘 定 元 帳

現 金 1							買 掛 金 15							
平成24年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/貸	残 高	平成24年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/貸	残 高	
11	1	前月繰越	✓	186,000		借	186,000	11	1	前月繰越	✓		貸	

仕 入 先 元 帳

山 口 商 店 1							広 島 商 店 2						
平成24年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/貸	残 高	平成24年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/貸	残 高
11	1	前月繰越	✓		貸	268,000	11	1	前月繰越	✓	255,000	貸	255,000
	〃	出金伝票						〃	振替伝票				
	〃	振替伝票				8,000		〃	仕入伝票		397,000		
	〃							〃	〃				

岡 山 商 店 3						
平成24年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/貸	残 高
11	1	前月繰越	✓	229,000	貸	229,000
	〃	出金伝票				139,000
	〃	振替伝票				
	〃	仕入伝票				122,000

第3問 20点

(1)

損益計算書

平成○1年4月1日から平成○2年3月31日まで

I	売上高		()
II	売上原価		
1	期首商品棚卸高	()	
2	当期商品仕入高	()	
	計	()	
3	期末商品棚卸高	()	()
	売上総利益		()
III	販売費及び一般管理費		
1	営業費	()	
2	貸倒引当金繰入	()	
3	減価償却費	()	()
	営業利益		()
IV	営業外収益		
1	受取地代		()
V	営業外費用		
1	支払利息		()
	税引前当期純利益		()
	法人税・住民税・事業税		()
	当期純利益		()

(2)

本店の利益	支店の利益

(3)

第4問 20点

	工 場 の 仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

	本 社 の 仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

問1

仕 掛 品		(単位：円)
前月繰越 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	次月繰越 ()	
直接労務費 ()		
製造間接費 ()		
()		()

問2

売 上 原 価 = 円

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

(1)

銀行勘定調整表

平成〇年3月31日

当座預金勘定の残高			()
(加算)	[]	()	
	[]	()	()
(減算)	[]	()	
	[]	()	()
銀行残高証明書の残高			()

※ [] には、資料Ⅱにおける番号①～④を記入しなさい。

() には、金額を記入しなさい。

(2) 資料Ⅱ

借方科目	金額	貸方科目	金額

資料Ⅲ

借方科目	金額	貸方科目	金額

※決算整理仕訳は、各行に1組ずつ記入しなさい。

(3)

現金	当座預金

第3問 20点

精 算 表

勘 定 科 目	試 算 表		修 正 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	19,300							
当 座 預 金	32,700							
受 取 手 形	416,800							
売 掛 金	327,200							
繰 越 商 品	384,000							
建 物	900,000							
備 品	300,000							
建 設 仮 勘 定	1,000,000							
の れ ん	240,000							
支 払 手 形		367,900						
買 掛 金		382,300						
保 証 債 務		3,000						
貸 倒 引 当 金		8,500						
建物減価償却累計額		324,000						
備品減価償却累計額		100,000						
資 本 金		1,500,000						
利 益 準 備 金		250,000						
繰 越 利 益 剰 余 金		363,300						
売 上		4,173,000						
受 取 家 賃		525,000						
仕 入	3,195,000							
給 料	839,000							
支 払 保 険 料	340,000							
保 証 債 務 費 用	3,000							
	7,997,000	7,997,000						
保 証 債 務 取 崩 益								
()								
売 上 原 価								
商 品 評 価 損								
棚 卸 減 耗 損								
貸 倒 引 当 金 ()								
減 価 償 却 費								
売 上 割 戻 引 当 金 繰 入								
売 上 割 戻 引 当 金								
の れ ん 償 却 額								
() 家 賃								
() 保 険 料								
当 期 純 ()								

第4問 20点

製造原価報告書

(単位：円)

I	直接材料費		
	月初棚卸高	()	
	当月仕入高	()	
	合計	()	
	月末棚卸高	()	()
II	直接労務費		()
III	製造間接費		
	間接材料費	()	
	間接労務費	()	
	電力料金	()	
	保険料	()	
	減価償却費	()	
	水道料金	()	
	合計	()	
	製造間接費配賦差異	()	()
	当月製造費用		()
	月初仕掛品原価		()
	合計		()
	月末仕掛品原価		()
	当月製品製造原価		()

損益計算書

(単位：円)

I	売上高		42,580,000
II	売上原価		
	月初製品有高	()	
	当月製品製造原価	()	
	合計	()	
	月末製品有高	()	
	原価差異	()	()
	売上総利益		()

(以下略)

第5問 20点

直接原価計算による損益計算書では、売上高から変動費を控除して(①)を計算し、さらに固定費を控除して営業利益を計算する。第1期の①は(②)円、営業利益は(③)円である。一方、全部原価計算によると、第1期の売上総利益は(④)円、営業利益は直接原価計算と同じである。

第2期の営業利益は、直接原価計算によると(⑤)円、全部原価計算によると(⑥)円である。この営業利益の差は、全部原価計算において期末棚卸資産に含まれる(⑦)の分である。

仮に、第2期の製品生産量を3,000個とすると、期末製品在庫量は(⑧)個に増える。このときの営業利益は、直接原価計算によると(⑨)円、全部原価計算によると(⑩)円になる。

MEMO

答案用紙

第134回

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 18点

1.

備 品

年	月	日	摘 要	借 方	年	月	日	摘 要	貸 方
24	4	1	前期繰越						

備品減価償却累計額

					24	4	1	前期繰越	

建 物

24	4	1	前期繰越					

建物減価償却累計額

24	6	30	建 物		24	4	1	前期繰越	512,000

車 両

車両減価償却累計額

2. 平成24年度に発生した火災損失の金額 円

第3問 22点

精 算 表

勘 定 科 目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,019,000							
当座預金	6,300,000							
受取手形	1,500,000							
売掛金	2,500,000							
貸倒引当金		90,000						
売買目的有価証券	1,200,000							
繰越商品	1,960,000							
建物	10,000,000							
建物減価償却累計額		4,500,000						
備品	1,500,000							
備品減価償却累計額		732,000						
社債発行費	108,000							
支払手形		1,200,000						
買掛金		1,800,000						
社債		5,946,000						
資本金		8,000,000						
利益準備金		1,500,000						
繰越利益剰余金		900,000						
売上		48,500,000						
受取配当金		20,000						
有価証券利息		4,000						
仕入	34,900,000							
給料	5,820,000							
広告宣伝費	2,450,000							
保険料	900,000							
支払地代	2,000,000							
社債利息	35,000							
	73,192,000	73,192,000						
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
有価証券評価()								
棚卸減耗損								
商品評価損								
社債発行費償却								
() 保険料								
() 有価証券利息								
()								
() 社債利息								
当期純()								

第4問 20点

問1

月次予算部門別配賦表

(単位：円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門	
		第1製造部	第2製造部	修繕部	倉庫部
部 門 費	345,000	104,000	99,000	78,000	64,000
修 繕 部 費					
倉 庫 部 費					
製 造 部 門 費					

問2

製造間接費—第1製造部

仕 掛 品

諸 口 182,000	仕 掛 品 ()	製造間接費—第1製造部 ()	
	配 賦 差 異 ()	製造間接費—第2製造部 ()	
182,000	182,000		

製造間接費—第2製造部

諸 口 144,500	仕 掛 品 ()
配 賦 差 異 ()	
()	()

第5問 20点

問1 固定製造間接費の標準配賦率 = 円/時間

問2 当月の標準配賦額 = 円

問3 製造間接費総差異 = 円 (有利・不利 差異)

予 算 差 異 = 円 (有利・不利 差異)

能 率 差 異 = 円 (有利・不利 差異)

操 業 度 差 異 = 円 (有利・不利 差異)

(注) () 内の「有利」または「不利」を○で囲むこと。

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

(1)

仕 訳 日 計 表
平成26年2月1日

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
	（ 省 略 ）	現 金	（ 省 略 ）	
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		未 収 金		
		土 地		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		未 払 金		
		借 入 金		
		売 上		
	固定資産売却益			
	仕 入			
	消 耗 品 費			

(2)

総 勘 定 元 帳

受 取 手 形							支 払 手 形							
平成 26年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高	平成 26年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高	
2	1 前月繰越	（省 略）	41,000		借	41,000	2	1 前月繰越	（省 略）		32,000	貸	32,000	
	〃 仕訳日計表				〃			〃 仕訳日計表				28,000	〃	60,000
	〃 〃			32,000	〃	59,000		〃 〃				〃	33,000	

(3)

得 意 先 元 帳

横 浜 商 店							大 阪 商 店							
平成 26年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高	平成 26年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高	
2	1 前月繰越	（省 略）	240,000		借	240,000	2	1 前月繰越	（省 略）	175,000		借	175,000	
	〃 売上伝票				〃	375,000		〃 売上伝票			94,000		〃	269,000
	〃 入金伝票				〃			〃 〃					〃	
	〃 振替伝票				〃	238,000		〃 入金伝票					〃	
								〃 振替伝票				〃	197,500	

第3問 20点

本支店合併損益計算書

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

(単位：円)

I	売上高		()	
II	売上原価			
1	期首商品棚卸高	()		
2	当期商品仕入高	()		
	合計	()		
3	期末商品棚卸高	()	()	
	売上総利益		()	
III	販売費及び一般管理費			
1	給料	()		
2	減価償却費	()		
3	貸倒引当金繰入	()		
4	広告宣伝費	()		
5	支払運賃	()		
6	水道光熱費	()	()	
	営業利益		()	
IV	営業外収益			
1	受取手数料	()		
2	仕入割引	()	()	
V	営業外費用			
1	支払利息		()	
	当期純利益		()	

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

全部原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	()
売上原価	()
配賦差異	()
売上総利益	()
販売費	()
一般管理費	()
営業利益	<u>394,400</u>

直接原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	()
変動売上原価	()
変動製造マージン	()
変動販売費	()
貢献利益	()
固定費	()
営業利益	()

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

問1

銀行勘定調整表

平成26年3月31日

(単位：円)

銀行の残高証明書の残高	()		
加算： []	()		
減算： []	()		
[]	()		
[]	()	()
企業の当座預金勘定の残高	()		

問2

	企業側の修正仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				
④				

問3

貸借対照表に計上される当座預金の金額	¥
--------------------	---

損益計算書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位：円)

I 売上高		()	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	()		
2 当期商品仕入高	()		
合計	()		
3 期末商品棚卸高	()		
差引	()		
4 棚卸減耗損	()		
5 ()	()	()	
()		()	
III 販売費及び一般管理費			
1 給料	()		
2 旅費交通費	()		
3 水道光熱費	()		
4 保険料	20,000		
5 消耗品費	()		
6 減価償却費	()		
7 () 償却	()		
8 貸倒引当金繰入	()		
9 退職給付費用	()	()	
()		()	
IV 営業外収益			
1 受取利息		()	
V 営業外費用			
1 支払利息	()		
2 ()	()	()	
経常利益		()	
VI 特別利益			
1 ()		()	
VII 特別損失			
1 災害損失		1,500	
税引前当期純利益		()	
法人税、住民税及び事業税		()	
()		()	

第4問 20点

製造原価報告書

(単位：円)

I 材 料 費		
1. 期首材料棚卸高	120,000	
2. 当期材料仕入高	()	
合 計	()	
3. 期末材料棚卸高	()	()
II 労 務 費		
1. 賃 金	()	
2. 給 料	()	()
III 経 費		()
合 計		()
製造間接費配賦差異		()
当期総製造費用		()
期首仕掛品棚卸高		()
合 計		()
期末仕掛品棚卸高		()
当期製品製造原価		<u>19,700,000</u>

仕 掛 品 (単位：円)

前期繰越 ()	当期完成高 ()
直接材料費 8,295,000	次期繰越 ()
直接労務費 ()	
製造間接費 ()	
()	()

第5問 20点

組別総合原価計算表

(単位：円)

	X 製 品		Y 製 品	
	直接材料費	加 工 費	直接材料費	加 工 費
月初仕掛品原価	451,000	129,400	—	—
当月製造費用	2,370,000		1,545,000	
合 計	2,821,000		1,545,000	
月末仕掛品原価			—	—
完成品総合原価			1,545,000	

損 益 計 算 書

(単位：円)

I 売 上 高		7,520,000
II 売 上 原 価		
1. 月初製品棚卸高	()	
2. 当月製品製造原価	()	
合 計	()	
3. 月末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

株主資本等変動計算書

自平成25年4月1日 至平成26年3月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本			
	資 本 金	資 本 剰 余 金		
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計
当 期 首 残 高	40,000	5,000	0	5,000
当 期 変 動 額				
剰余金の配当等				
新株の発行	()	()		()
吸収合併	()	()	()	()
当期純利益				
当期変動額合計	()	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	()	()

下段へ続く

上段より続く

	株 主 資 本						
	利益準備金	利 益 剰 余 金				利益剰余金 合 計	株 主 資 本 合 計
		そ の 他 利 益 剰 余 金					
		新築積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当 期 首 残 高	2,000	0	300	6,000	()	()	
当 期 変 動 額							
剰余金の配当等	()	()		()	()	()	
新株の発行						()	
吸収合併						25,600	
当期純利益				()	()	()	
当期変動額合計	()	()	0	()	()	()	
当 期 末 残 高	()	()	300	()	()	()	

第3問 22点

貸借対照表
平成26年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	支払手形	()
受取手形	()	買掛金	()
売掛金	()	短期借入金	()
商品	()	未払金	()
前払費用	()	未払法人税等	()
()	()	未払費用	()
貸倒引当金	△()	流動負債合計	()
流動資産合計	()	II 固定負債	
II 固定資産		()	()
有形固定資産		退職給付引当金	()
建物	()	固定負債合計	()
減価償却累計額	() ()	負債合計	()
備品	()	純資産の部	
減価償却累計額	() ()	I 資本金	()
()	()	II 資本準備金	()
有形固定資産合計	()	III 利益剰余金	
無形固定資産		利益準備金	()
()	()	()	()
無形固定資産合計	()	利益剰余金合計	()
固定資産合計	()	純資産合計	()
資産合計	()	負債及び純資産合計	()

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

問1

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	1,600,000	749,500	2,349,500
当月製造費用	7,520,000	7,573,700	15,093,700
合計	9,120,000	8,323,200	17,443,200
差引：月末仕掛品原価	()	()	()
完成品総合原価	()	()	()

問2

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	1,600,000	749,500	2,349,500
当月製造費用	7,520,000	7,573,700	15,093,700
合計	9,120,000	8,323,200	17,443,200
差引：月末仕掛品原価	()	()	()
完成品総合原価	()	()	()

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

問1	¥	問2	¥	問3	¥
----	---	----	---	----	---

問4

備 品

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
26	1	1	前 期 繰 越		26	1	1		
						12	31		

備品減価償却累計額

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
26	1	1			26	1	1	前 期 繰 越	
	12	31				12	31		

問5	¥	問6	¥
----	---	----	---

第3問 20点

貸借対照表

平成26年3月31日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	支払手形	1,455,000
受取手形	()	買掛金	1,537,000
貸倒引当金	() ()	未払()	()
売掛金	()	未払法人税等	()
貸倒引当金	() ()	未払費用	()
()	()	流動負債合計	()
未収金	()	II 固定負債	
前払費用	()	長期借入金	9,000,000
未収収益	()	退職給付引当金	()
流動資産合計	()	固定負債合計	()
II 固定資産		負債の部合計	
建物	()	純資産の部	
減価償却累計額	() ()	資本金	10,000,000
備品	()	利益準備金	1,500,000
減価償却累計額	() ()	繰越利益剰余金	()
固定資産合計	()	純資産の部合計	()
資産の部合計	()	負債・純資産合計	()

区分式損益計算書に表示される利益

① 売上総利益	¥
② 営業利益	¥
③ 経常利益	¥
④ 当期純利益	¥

第4問 20点

問1 予算部門別配賦表 (単位：円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部	第2製造部	修繕部	材料倉庫部	工場事務部
部門費	138,720,000	65,760,000	48,960,000	9,000,000	7,000,000	8,000,000
修繕部費						
材料倉庫部費						
工場事務部費						
製造部門費						

第1製造部の予定配賦率 = 円/時間第2製造部の予定配賦率 = 円/時間

問2 製造間接費 (第1製造部) (単位：円)

実際発生額	6,000,000	予定配賦額	()
予算差異	()	操業度差異	()
	()		()

第5問 20点

問1 直接原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	()
変動売上原価	()
変動製造マージン	()
変動販売費	()
貢献利益	()
製造固定費	()
固定販売費および一般管理費	()
営業利益	()

問2 当期の損益分岐点の売上高 = 円問3 営業利益140,000円を達成するための売上高 = 円

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

(1)

仕 訳 日 計 表

平成27年6月1日

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
		現 金		
	(受 取 手 形	(
	省	売 掛 金	省	570,000
		未 収 金		
		()		
		支 払 手 形		80,000
		買 掛 金		
150,000		未 払 金		
		借 入 金		70,000
		売 上		
	略	仕 入	略	
		支 払 手 数 料		
		固定資産売却損		

(2)

総 勘 定 元 帳

受 取 手 形

支 払 手 形

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省	89,000		借	89,000
	〃 仕訳日計表	略			〃	
	〃 〃			53,000	〃	

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省		52,000	貸	52,000
	〃 仕訳日計表	略			〃	
	〃 〃				〃	

(3)

仕 入 先 元 帳

北 陸 商 店

東 海 商 店

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省		218,000	貸	218,000
	〃 出金伝票	略			〃	153,000
	〃 振替伝票				〃	
	〃 〃				〃	

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省		155,000	貸	155,000
	〃 出金伝票	略			〃	
	〃 振替伝票			260,000	〃	
	〃 〃				〃	

第3問 20点

損益計算書

自平成26年4月1日 至平成27年3月31日

(単位：円)

I	売上高		()	
II	売上原価			
1	期首商品棚卸高	()		
2	当期商品仕入高	()		
	合計	()		
3	期末商品棚卸高	()		
	差引	()		
4	棚卸減耗損	()		
5	()	()	()	
	()		()	
III	販売費及び一般管理費			
1	給料	()		
2	旅費交通費	()		
3	水道光熱費	()		
4	通信費	()		
5	保険料	120,000		
6	減価償却費	()		
7	()償却	()		
8	()繰入	()		
9	貸倒損失	()		
10	退職給付費用	()	()	
	()		()	
IV	営業外収益			
1	受取利息	()		
2	()	()	()	
V	営業外費用			
1	支払利息		()	
	()		()	
VI	特別利益			
1	()		()	
VII	特別損失			
1	()		()	
	税引前当期純利益		()	
	法人税、住民税及び事業税		()	
	()		()	

第4問 20点

問1

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				

問2

月次損益計算書(一部)

(単位：円)

I 売 上 高		()
II 売 上 原 価		
当月製品製造原価	()	
月末製品棚卸高	()	
標準売上原価	()	
原 価 差 異	()	()
売 上 総 利 益		()

第5問 20点

月 末 仕 掛 品 原 価 = 円

完 成 品 総 合 原 価 = 円

等 級 製 品 A の 完 成 品 総 合 原 価 = 円

等 級 製 品 B の 完 成 品 総 合 原 価 = 円

等 級 製 品 C の 完 成 品 総 合 原 価 = 円